

トリニティーかぼく茶

成分名		説明
クコの葉・実	食品	ナス科の植物で葉はタンパク質、ルチン、ビタミンB類、Cを含む。実はアルカロイド、リノール酸を含む。
ナツメ	食品	クロウメドキ科の植物で糖質、粘液質を多く含み、果実をそのまま或いは乾燥して食したり、ナツメ茶としても飲用されている。
ハブ茶	食品	マメ科の一年草エビスグサの趣旨。アントラキノン類を含んでおり、香ばしい健康茶として広く愛飲されている。
高麗人参	食品	別名「オタネニンジン」、「朝鮮人参」とも呼ばれる。ウコギ科の多年草。古くから不老長寿の薬と知られ、現代でも非常に多岐にわたってその薬効が確認されている。
ツルグミ	食品	本州中部から東アジアの亜熱帯地方の山野に自生するグミ科の常緑低木。トリニティーゼットを使用して沖縄県で契約栽培している原木。
杜仲葉	食品	サポニンを含み、古くより万能薬として珍重されている。グッタベルカ、ゲニポシド酸などの成分を含み、古くからノンカフェインの健康茶として広く飲まれている。
焙じ茶	食品	緑茶には1杯あたり約90mgのポリフェノール（カテキン類）が含まれており、活性酵素によりダメージから身体を守る。また、ポリフェノール摂取量が増えるとシミも抑えられている。カテキン類の特徴として菌やウイルスを吸着する働きがある。
甘草	食品	マメ科の多年草。グリチルリチンを含み、緊張を緩和させる作用をもつ。また、成分であるグリチルリチン酸にはショ糖の150倍の甘さがあり甘味料として利用されている。
大麦	食品	他の穀類と比較すると食物繊維が多く、特に水溶性食物繊維の割合が高いのが特徴である。豊富な水溶性食物繊維の大部分はβグルカンであり、身体の健康を維持するとされている。
ハトムギ	食品	イネ科の一年草。穀類の中でも蛋白質が多く含まれているのが特徴でアミノ酸のバランスもよく、ビタミンB2は精白米の2倍以上、脂肪も多く含まれている。
アガリクス	食品	ブラジルより菌種が日本に持ち込まれ、70年代後半から日本で人工栽培された健康食品として広く販売されている。
靈芝	食品	サルノコシカケ科に属し、光沢があり堅い。古来より珍重されている。一般的にはマンネンタケ科の万年草を指し、門出茸、仙草、吉祥茸、靈芝草、赤芝などの呼称で呼ばれている。
コフキサルノコシカケ	食品	サルノコシカケ科。広葉樹の枯れ木に生える硬質の多年生の茸。傘の上面には茶色で、下面には白粉が付着しているのでコフキと呼ばれる。
シイタケ	食品	キシメジ科。必須栄養素の他ビタミンB12、D12、レンチナンを含み、食品中の佳品。
マイタケ	食品	ビタミン類やミネラル、食物繊維に富み、亜鉛、ナイアシン、ビタミンDを多く含み、身体の健康を維持するとされている。
カバノアナタケ	食品	蛋白質、脂質、糖質、ビタミン類、ミネラル類、フラボノイド、リグニンなどがバランス良く含まれている。また、有効成分としてβグルカンとSOD酵素が注目されている。
メシマコブ	食品	健康維持のために茸類の中でも群を抜いて珍重されている。
玄米	食品	稲の籾殻だけを除いたもので、ビタミンや食物繊維に富んだ健康食品として利用されている。

トリニティーかぼく茶

成分名		説明
カワラケツメイ	食品	マメ科カワラケツメイ属の一年草。 別名 弘法（こうぼう）茶、ハマ茶、ネム茶という。 決明子に効能が似ており、河原によく自生していることから「河原決明」と命名されたと言 い伝えられている。葉と茎にアントラキノンやミネラルを多く含んでおり、お茶として活用
タンポポ根	食品	キク科の多年草の根であり、煎じて飲用するなどして昔から民間での健康維持に用いられて いる。
昆布	食品	コンブ科。マコンブ、クロメなどの根の部分で水溶性繊維アルギン酸、ミネラル、ヨードの 宝庫となっている。
イチョウ葉	食品	多数のフラボノイドが含まれ、その中にはイチョウ葉にしか含まれない特殊な二重フラボン が6種類も含まれている。このフラボノイドには様々な健康維持の働きが発見されている。
ローズヒップ	食品	中国では果実を搾汁してジュースやお酒として、欧州ではハーブティーとして飲用されてい る。ビタミンCをはじめとして、様々な栄養分が豊富に含まれている。その効能は幅広く、 美容と健康に働きかける様々な効果を期待できるハーブ。
ナルコユリ	食品	健康維持のために昔から民間で活用されていたユリ科の多年草。根茎には甘味があり、小林 一茶は健康酒として愛飲したという。
ドクダミ	食品	ドクダミ科。独特の臭いのある精油成分を含み、多くの働きがあるところから、十薬（じゅ うやく）と呼ばれている。
クマザサ	食品	イネ科ササの一品種。 豊富な葉緑素とともに、食品を長持ちさせる効果のある安息香酸や パンフォリンを含む。
ヤマノイモ	食品	ヤマノイモ科のつる性多年草。滋養強壮、止瀉、止渴作用があり、八味地黄丸、六味丸など の漢方方剤に使われている。
桑の葉	食品	ミネラルや食物繊維、ビタミン、フラボノイドを豊富に含み、古くから天ぷらにしたり、煎 じて飲んだりされている。
サンザシ	食品	サンザシ（山査子）とは、バラ科の植物。加味平胃散、啓脾湯などの漢方方剤にも使われて いる。
ひじき	食品	ホンダウラ科。海藻の中でカルシウム、鉄分の含有量はトップ。最高のアルカリ性食品。
ヨモギ	食品	キク科の多年草。別名「モチグサ」とも呼ばれ、煎じて飲むことで昔から健康維持に用いら れている。
紫蘇葉	食品	カロテン、ビタミンB、カルシウム、食物繊維、カリウムなどの栄養素を多く福美、特にβ- カロチンの含有量は野菜の中でもトップクラス。
ウコン	食品	ショウガ科。黄色色素クルクミンや精油成分を含む。香辛料やターメリック他、食用色素と して利用されている。
甜茶	食品	中国茶の中で植物学上の茶とは異なる木の葉から作られた甘いお茶の総称。古くからある薬 草茶の一つ。
カモミール	食品	別名ノギク。花のお茶としても有名。ヨーロッパ原産の越年草で、頭状花をカミツレティー として愛飲されている。